

# スパークタイムズ 第5号

平成26年3月28日  
市議会議員 坂澤博光

## 1 平成26年度予算

浅野市長による最初の予算編成で、将来への投資として「子ども・子育て支援」に重点を置いた「メリハリのある予算」になりました。

一般会計422億4千万円、25年度当初予算と比べると26億5千万円のプラス、率にして6.7%増の積極予算です。

更に、国の経済対策を受け25億円が13カ月予算として前倒しされ、25年度当初予算に比し13%増になりました。

子供たちに夢や目標を持って成長してほしい、郷土への誇りを持って成長してほしい、基礎的な学力をしっかりと身につけてほしいとの願いから「各務原寺子屋事業」、「英語・理科教育充実事業」が、地域のまちづくりを応援するために「まちづくり支援事業」、「自治会活動支援事業」が充実しました。

市民の皆様「幸せを実感してもらおう」ために、「子育て環境充実事業」、「防犯灯LED化事業」、「ヤング健診事業」、「消防団資機材強化事業」が充実しました。

地域の経済や人々の活力を促すため「ビジネスマッチング事業」、「観光・商業活性化事業」、各務原市に住んで良かったと思えるような「各務原ブランド推進事業」、「ふれあいバス見直し事業」が計画されています。

## 2 条例の改正

(1) 4月から市役所の組織や名前が変わります。

名前を見れば窓口がわかるように、都市戦略部、総務部を廃止し、市長の意思を直接伝える「市長公室」、政策の企画立案などを担当する「企画総務部」、税金や国民年金、証明書などを担当する「市民部」に組み直されます。

市長公室に「まちづくり推進課」が出来ました。

(2) 市役所周辺の公共駐車場料金が、「2時間無料」から「3時間無料」に変更になります。

(3) 学童保育の延長保育が、「18時」から「19時」までに延長されます。

夏休み時の保育開始時間が、「8時」から「7時30分」に早くなります。

条件はありますが、ひとり親家庭の保育料が安くなります。

## 2 スパークの一般質問

3月11日の一般質問において、次の質問をしました。

(1) 小中学生のいじめ防止について

・なぜ質問したのか。

平成25年3月議会の執行部の回答に対するフォローをします。



平成 25 年 6 月 28 日には「いじめ防止対策推進法」が制定・公布されたので、対応状況を確認します。

・執行部からの答

25 年度に、いじめや不登校などの問題行動の予防に活用できる「Q U アンケート」を実施しました。結果は、約 60%が「学校の生活に満足」、約 25%が「満足と不満足が入り混じった状態」約 15%が「不満足」という回答でした。このアンケート結果の分析・活用方法を学ぶ研修の充実に取り組んでいきます。

県では、26 年 3 月に「いじめ防止のための基本的な方針」が示されたので、市では、基本方針の策定や組織の設置について検討中です。

各学校では、「学校いじめ防止基本方針」の策定に向け準備中です。

(2) I C T (情報通信技術) を活用した教育の方向性について

・なぜ質問したのか。

I C T は、機種により、必要としている情報が簡単に手に入るという特徴があります。学校は、学習、体育、学校生活などを通じ社会人として生きていくための訓練や練習の場でもあるので、簡単に答えが得られてしまうと、考える力、集中力、忍耐力などの社会で生きていくための力の習得にならないのではと危惧しています。I C T の機種による利点・欠点を明確にし、活用方法を間違わないように注意を促すものです。



・執行部からの答

市内の小学校 1 校と中学校 1 校に、タブレット 10 台、電子黒板 1 台、書画カメラ 1 台、デジタル教科書 1 台を導入し、I C T 活用の検証、研究をしています。

体育の授業でタブレットを使い、自分の運動している姿を確認したり、理科や社会の授業でデジタル教科書を使い、教科書に書いてない写真や動画を見て、学習した内容の理解を深めるようにしています。

I C T を授業のねらいを達成するための手段として活用しています。

## 第 5 回市政報告会

とき：平成 26 年 4 月 20 日（日） 13 時から 14 時

ところ：雄飛ヶ丘公民館（那加雄飛ヶ丘町 12-15）

連絡先：各務原市那加昭南町 97-1-201 坂澤博光

電話&FAX：058-371-1270、Eメール：hir\_skzw@d1.dion.ne.jp

ホームページ：「さかざわ博光」で検索